

# 平成 29 年度事業計画

社会福祉法人たつき会

【経営理念】地域社会に開かれた信頼され愛される施設を目指す

介護老人福祉施設スミール桜ヶ丘

平成 29 年度事業目標

1. ケアプランに基づく個別ケアの充実を図ると共に入居者の生活に楽しみや生きがいを持てるような取り組みを行う
2. 働きやすい職場環境の整備と職員教育により職員の確保、定着と資質の向上、育成を図る。
3. 安定した運営のため年間稼働率 93%を目指す。
4. 社会福祉施設としての存在が地域の安心や信頼感につながるように、継続した交流を行うと共に協力関係を築いていく。

目標達成のための課題

1. に対して
  - (1) ケアプランがより個別性を重視したものとなり実行できるように、多職種でのカンファレンスやサービス担当者会議を定期化し、家族とも意見交換ができる場を設定する。
  - (2) 面会時のご家族への声かけに努めご本人の状態報告、様子等を伝えることで理解と信頼関係作りに努める。
  - (3) 週 2 回の施設内サークル活動を実施する。
  - (4) 残存機能の維持・向上を目指したレクリエーションを実施していく
  - (5) 給食委託業者と協力して、実演調理を取り入れ楽しく食事がとれるイベントを行う。
2. に対して
  - (1) 新人教育の段階で介護マニュアルを活用し、基本となるケア方法の平準化をはかる。  
又、必要と思われる見直し等を行いながら介護マニュアルの整備を進める
  - (2) 新入職員育成のため法人内外のフォローアップ研修を新たに導入する。
  - (3) 内部研修だけでなく外部講師を招いた研修の開催や外部研修に積極的に参加する。
  - (4) 計画的、段階的に能力向上が図られるように計画書を作成し、人材育成を行っていく。
3. に対して
  - (1) 市内の居宅介護支援事業所や医療機関の地域連携部等へ毎月広報活動を行い施設情報を提供し、関心を持ってもらえるよう努める。
  - (2) 広報活動を通じて、施設への要望等ニーズ把握に努め、申込数の増加につなげる。

4. に対して

- (1) 地元自治会との連携を継続し、協力関係を築く。連携を通じ地域の福祉ニーズの把握に努める。
- (2) 近隣の幼稚園、小・中学校に協力を依頼し、入居者とふれあいの場ができるよう働きかけていく。

**(介護予防) 短期入所生活介護**

**平成 29 年度事業目標**

- 1. 在宅での生活を継続できるような支援を行っていく。
- 2. 安定した運営のため年間稼働率 95%の達成を目指す。
- 3. 緊急ショートステイの受け入れを含めた、迅速かつスムーズな受け入れができるようにする。

**目標達成のための課題**

1. に対して

- (1) 本人からの聞き取りや家族との話し合いの機会を持ち、生活歴や生活状況等の情報把握に努め、利用中は在宅生活とかけ離れないようにニーズに沿ったサービスの提供をする。
- (2) 担当ケアマネとも連携し利用の意向確認や目的等情報収集に努める。

2. に対して

- (1) 居宅介護支援事業所の担当ケアマネへの報告を密にし、利用状況を正確に伝える事で信頼感が得られるようにする。
- (2) 利用者の利用後の感想等をケアマネに確認することで利用者の処遇改善に役立て、利用の拡大を図ると共にリピーターを増やしていく。
- (3) 積極的に利用の空き情報を居宅介護支援事業所に広報活動やファックス連絡等で伝え、利用がしやすくなるように情報提供していく。

3. に対して

- (1) 緊急的な利用相談にも迅速に応じ、面談や契約等も含め、受け入れには職員協力して役割分担し対応する。